

令和3年度

6月補正予算の概要

(新型コロナウイルス感染症対策経費)

令和3年6月

防 府 市

補正予算のポイント

- 令和3年度予算は、国の臨時交付金を最大限活用し、「感染症防止対策」、「地域経済対策」及び「市民生活支援」を講じている。
- こうした中、ワクチン接種においては、一日でも早く、全ての市民へのワクチン接種が完了できる体制整備を図る。
- 併せて、多大な影響を受けている市内経済状況を鑑み、緊急的に、追加の「市内経済対策」等を講じる。

○一般会計補正予算（補正規模及び主な補正項目）

■補正予算の規模

886百万円

➤ 新型コロナウイルス感染症対策

856百万円

・感染症防止対策

新型コロナウイルスワクチン接種加速化事業

小中学校の児童生徒等へのPCR検査の実施

・地域経済対策

飲食店等への激励金

がんばる事業者応援補助金

中小企業振興資金融資限度額の引き上げ

プレミアム付商品券発行事業

・市民生活支援

新型コロナウイルス生活応援事業

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業

➤ その他の主な補正項目

30百万円

コミュニティ助成事業補助金（自治会関係事業）

一般会計補正予算の内容

1 歳出予算

(単位：千円)

	補正額	財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
新型コロナウイルス感染症対策	856,000	200,000		100,000	556,000
内 訳	(感染症防止対策)				
	新型コロナウイルスワクチン 接種加速化事業	170,000	170,000		
	小中学校の児童生徒等への PCR検査の実施	10,000			10,000
	(地域経済対策)				
	飲食店等への激励金	150,000			150,000
	がんばる事業者応援補助金	50,000			50,000
	中小企業振興資金融資限度額 の引き上げ	105,000		諸収入 100,000	5,000
	プレミアム付商品券発行事業	175,000			175,000
	(市民生活支援)				
	新型コロナウイルス生活応援 事業	166,000			166,000
新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援事業	30,000	30,000			
その他補正項目	30,218			30,218	
内 訳	コミュニティ助成事業補助金 (自治会関係事業)	30,000		諸収入 30,000	
	プログラミングロボット活用 事業	218		寄附金 218	
計	886,218	200,000		130,218	556,000

2 歳入予算 計 886,218 千円

200,000 千円	…	国庫支出金
218 千円	…	寄附金
100,000 千円	…	諸収入 (貸付金元金収入)
30,000 千円	…	諸収入 (コミュニティセンター助成金)
※一般財源 (556,000 千円) は、財政調整基金の取り崩しにより財源充当		

1 感染症防止対策

【180百万円】

○新型コロナウイルスワクチン接種加速化事業 170百万円

医師会、歯科医師会、薬剤師会等の協力のもと、希望される全市民へのワクチン接種を10月末までに完了するため、休日や時間外等での接種時間を確保するなど、体制の強化を図ります。

▽体制強化の内容

- ・ 集団接種会場における土日祝、夜間の開設
- ・ 大規模集団接種会場の確保 など

○小中学校の児童生徒等へのPCR検査の実施 10百万円

修学旅行や部活動等により、県外との交流があった児童・生徒、教職員等を対象としたPCR検査を実施します。

<実施スケジュール>

区分		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ワクチン接種	医療従事者等	→							
	高齢者			65歳以上の高齢者 →					
	高齢者施設等従事者			入所系事業所従事者 通所系・訪問系事業所従事者 →					
	一般 (12歳から64歳以下)			早期に接種開始			(優先)基礎疾患を有する方、保育所職員等 (8月から本格実施)一般の方		
PCR検査	高齢者施設等従事者		通所系・訪問系事業所従事者へのPCR検査(予備費) →						
	小中学校の児童生徒等						県外との交流を伴う活動後のPCR検査		

○市内介護保険事業所及び障害福祉サービス事業所の従事者(約4,000人)を対象としたPCR検査の緊急実施(5月実施済:予備費対応)

○飲食店等への激励金 150百万円

長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食業等の事業者へ激励金を支給します。

〔支給額〕 1事業者当たり20万円

〔対象者〕 飲食業、タクシー業、運転代行業、旅行業、宿泊業、貸切バスの事業者

○がんばる事業者応援補助金 増額 50百万円 (100百万円→150百万円)

新型コロナウイルス感染症を乗り越えるため、デジタル化など「新しい生活様式」へ対応した業態転換等に取り組む中小企業者等からの需要に十分対応できるよう予算を増額します。

〔対象事例〕 ▽デジタル化への取組（キャッシュレス決済等）

▽自動検温器、空気清浄機の設置などによる
感染症防止対策への取組

▽新たなパッケージデザインの制作やWebの
活用による販売促進

▽マルシェ等の出店に伴う資機材の購入 など

〔補助率〕 対象事業費の3/4

〔補助上限〕 30万円

○中小企業振興資金融資限度額の引き上げ 105百万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中、厳しい経営状況が続く中小企業者等の資金調達の更なる円滑化を図るため、中小企業振興資金融資事業の融資枠を拡大し、融資限度額を引き上げます。

〔対象資金〕 一般資金、経営環境改善対策資金

〔新規借入枠〕 6億円から10億円へ拡大

〔限度額〕 1,250万円から1,500万円へ引き上げ

※感染症により事業に一定の影響を受けている場合、保証料を全額市が負担

○新型コロナウイルス生活応援事業 166百万円

長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けている世帯の経済的負担を軽減するとともに、市内経済を下支えするため、商品券を配布します。

〔対象者〕令和3年度の住民税が非課税の世帯

〔配布額〕10,000円／世帯

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業

(※国事業) 30百万円

社会福祉協議会が実施する総合支援資金の特例貸付制度を利用できない生活困窮世帯に対して、自立支援金を給付します。

〔対象者〕総合支援資金の再貸付を終了した世帯など

〔支給期間〕申請月から3か月支給（申請受付：8月まで）

〔支給額〕・単身世帯：月 6万円
・2人世帯：月 8万円
・3人以上：月10万円

【参考】 令和3年度 新型コロナウイルス感染症対策

■対策費 1,838百万円 + 856百万円 ⇒ 2,694百万円
 (繰越 953百万円)
 (当初 705百万円)
 (補正 180百万円)
 (6月補正額)

(令和3年度現計予算額 885百万円 + 856百万円 ⇒ 1,741百万円)

感染症防止対策 1,035百万円 + 180百万円 ⇒ 1,215百万円

繰	新型コロナウイルスワクチン接種事業	792百万円
繰	保育所等が行う感染防止対策への支援	73百万円
当	医療機関等の従事者への激励金	100百万円
当	地域外来・検査センター運営事業	60百万円
当	新型コロナウイルス消毒作業への支援	10百万円
○	新型コロナウイルスワクチン接種加速化事業	170百万円
○	小中学校の児童生徒等へのPCR検査の実施	10百万円
	・市内介護保険事業所等の従事者へのPCR検査緊急実施(予備費対応)	(20百万円)

地域経済対策 325百万円 + 480百万円 ⇒ 805百万円

繰	プレミアム付商品券発行事業	68百万円
繰	ものづくり企業チャレンジ応援事業	20百万円
当	中小・小規模事業者等総合相談窓口の延長	7百万円
当	コロナ対策再就職促進事業	30百万円
当	雇用調整助成金の上乗せ補助	10百万円
当	安全・安心・住まい助成事業	50百万円
当	防府の元気回復イベント等開催支援事業	10百万円
当	コロナに負けない農業経営実践加速化事業	30百万円
当	がんばる事業者応援事業	100百万円
○	飲食店等への激励金	150百万円
○	がんばる事業者応援補助金(増額)	50百万円
○	中小企業振興資金融資限度額の引き上げ	105百万円
○	プレミアム付商品券発行事業	175百万円

市民生活支援 378百万円 + 196百万円 ⇒ 574百万円

当	高齢者への防災ラジオ緊急配備事業	88百万円
当	妊婦健康サポート事業	30百万円
当	子どもの誕生・成長サポート事業(新生児お祝い分)	10百万円
当	ごみステーションの衛生対策	20百万円
当	災害時の要配慮者の避難所対応(ホテル借上)	10百万円
当	避難所防災倉庫・備蓄物資整備事業	40百万円
補	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	180百万円
○	新型コロナウイルス生活応援事業	166百万円
○	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業(国事業)	30百万円

予備費 100百万円